

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 ままのりあ			
○保護者評価実施期間	2024年10月1日 ～ 2025年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	2024年10月1日 ～ 2025年3月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	13
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者支援に力を入れている	個別相談・月1回の勉強会・保護者専用スペース・飲み物提供・SOS対応を迅速に行う体制	保護者が相談しやすい雰囲気づくりのための予約フォームの検討、父親向け勉強会の検討。
2	0歳から高校生まで幅広い相談を受け入れている	ホームページからの受付、年齢や状況に応じた柔軟な相談体制	対応実績を整理して相談事例を周知することで、利用ハードルを下げる
3	個別ニーズへの柔軟な支援体制	グループが難しい児への個別支援、きょうだい児の受け入れ、5領域を意識した活動内容	保護者とお子さんの情報共有、スタッフ間でのケース検討の定期実施

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリー環境が未整備	建物全体に段差が多く、構造上の制限がある	段差解消のための簡易スロープの導入、安全案内の明示
2	定型発達児との自然な交流の機会が少ない	発達支援に特化しており地域連携や外部との接点が限られている	地域の子育てイベントや保育施設との合同イベントを企画
3	安全面への継続的な配慮が必要	活動の多様化に伴い、物理的安全確保が難しい場面もある	定期的なリスクアセスメント、非常時対応訓練や保護者参加型の避難訓練を実施